

第2次小泉改造内閣

主要閣僚に聞く⑤

―産業再生機構の債権  
買い取りが来年3月末で  
終了します。

「残された期間はわず  
かだが、機構活用を考え  
てきた方(事業者)に一  
生懸命こたえてい  
きたい。来年4月  
以降は整理回収機  
構(RCC)など  
の公的機関を通し  
て民間ベースで事  
業再生を手がける  
ことが必要だ。機  
構も支援企業の再  
生に責任を持って  
取り組んでいく」

―ダイエー問題  
で自主再建か、機  
構活用かが取りざ  
たされています  
が。

村上 誠一郎 規制改革・  
産業再生担当相

支援企業の再生に全力

「個別の問題なのでコ  
メントは差し控える。一  
般論として事業者と金融  
機関が慎重に考慮して、  
機構に相談があれば検討  
する。(ダイエー、機構  
の)資産査定は考  
え方、やり方が異  
なるので何とも言  
えない。ただ、同  
時に行うのが望ま  
しい」

―混合診療(保  
険診療と保険外診  
療の併用)の解禁  
を含む官製市場の  
民間開放の見通し  
は。

「年末の答申に  
向けて政治レベル  
の調整が必要なこ  
とから、場合によ  
っては小泉純一郎  
首相の裁断を仰ぐ  
ことになる。混合  
診療は12月上旬ま  
でに何とか解禁の  
方向で結論を得た  
い」



(渡部 敦)